



気 監 第 3 5 3 号
令和 5 年 3 月 1 4 日

気仙沼市長 菅 原 茂 様

気仙沼市監査委員 生 駒 利 夫
気仙沼市監査委員 村 上 佳 市

定期監査の結果について（通知）

地方自治法第199条第4項の規定により令和3年度分に係る定期監査を行ったので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり報告します。

会計課

令和4年度 定期監査結果報告

(会計課)

次の監査を気仙沼市監査基準(令和2年監査委員告示第3号)に従って実施した。

1 監査の種類

定期監査

2 監査の対象

会計課に係る令和3年度分の財務に関する事務の執行及びその他の事務の執行

3 監査の着眼点

- (1) 予算の執行は計画的かつ効率的に行われているか。
- (2) 事業の管理又は事務の執行が合理的かつ効率的に行われているか。
- (3) 事務の執行は法令に基づいて適正に行われているか。

4 監査の主な実施内容

令和3年度に執行された事務事業について、関係書類を調査するとともに、担当職員から説明を聴取するなどの方法により実施した。

5 監査の実施場所及び実施日

実施部署	実施場所	実施日
会計課	監査委員室	令和5年2月6日

6 監査の結果

令和3年度の財務に関する事務の執行及びその他の事務の執行状況は、おおむね適正に執行されていると認められた。

なお、以下、是正や改善等が必要と思われるものを指導注意事項、検討していただきたいものを意見としてまとめたので、留意のうえ事務を執行されたい。

(指導注意事項)

通帳の管理について、会計管理者が通帳と印鑑を管理しているが、それぞれを違う職員が管理すべきであると考えてるので、改められたい。

(意見)

時間外勤務については、年間360時間の目標上限時間数や定時退庁日の設定などにより、市職員全体としては縮減傾向にあるものの、貴課において目標上限時間数を超えていた職員がいた。

時間外勤務の縮減は、経費の削減の点ではもちろんのこと、職員の心身の健康保持の観点からも重点的に取り組むべき事項であるので、引き続き、業務の平準化や効率化等に取り組んでもらいたい。

また、夏季休暇について、職員は3日間取得できるものであるが、全て取得しなかった職員がいた。夏季休暇は職員の心身のリフレッシュと健康の維持増進を図るものであり、職員が必ず取得できるよう配慮して業務を進めてもらいたい。